

中央日本四県知事共同宣言 (「バイ・山の洲(くに)」)

本州の中央部にある新潟・長野・山梨・静岡の中央日本四県は、東日本と西日本、太平洋と日本海とをつないでおり、古来、多くの人や物が交流することで、お互いの発展を支えてきました。

現在、四県は、新型コロナウイルス感染症の影響により、農業、水産業、小売業、飲食業、観光業など、多くの産業が厳しい状況に直面していますが、われらの四県は合計すれば、人口約900万人、GDP約38兆円と、オーストリアやノルウェーに匹敵する力をもっています。その潜在力を引き出すためには四県が互いに手を携えることが重要です。

現在、交通・情報インフラの整備が進み、四県が共有する山岳は世界に誇る美しいスーパーランドスケープリージョン（絶景空間）であり、山岳を守りながらも有効に生かす新しい交流はすでに始まっています。

そこで新たに、各県の製品の購入や域内の観光交流を促進する「バイ・山の洲」を展開しようと思います。「バイ・山の洲」は域内の生産者を助ける利他の行為であり、買う人に幸福をもたらす自利の行為でもあります。この取組によって、域内の人を幸せにしながら、自分も幸せになる、『幸せを呼ぶ経済圏』の形成につなげていきます。

*バイはby（寄り添う）とbuy（買う）の両方の意味

【中央日本四県の県民の皆様へ】

新型コロナウイルス感染症の感染状況・感染防止対策に十分注意を払いながら、四県民は利他が自利になるように互いに協力し、全国に誇る「豊かな自然・美味しい食・温かな人情」に触れ、互いの製品を購入し、互いに訪れあい、新型コロナウイルス感染症の厳しい現状に打ち勝ちたいと思います。

◎ 中央日本四県の豊かで、美味しく、新鮮な県産品をお互いに購入しあいましょう。

◎ 海や山をはじめ、多彩な中央四県の観光地をお互いに訪れあいましょう。

令和3年11月8日

新潟県知事	花角	英世
長野県知事	阿部	守一
山梨県知事	長崎	幸太郎
静岡県知事	川勝	平太